

専門医認定委員会

委員長：木股 敬裕

担当理事：大西 清

委員：赤松 正、秋元 正宇、今井 啓介、大久保文雄、垣淵 正男、
清澤 智晴、小室 裕造、島田 賢一、関堂 充、多久嶋亮彦、
武田 啓、田中 克己、三川 信之、宮脇 剛司、森本 尚樹、
安田 浩、四ツ柳高敏

開催年月日：①2018年4月11日

②2018年10月18日

③2018年11月25日 (書類審査・AP品川)

④2019年1月19日、20日 (認定審査・AP品川)

⑤メール会議多数

主な議題：1. 書類申請電子化
2. 新制度に向けての10症例見直し
3. 図式問題の導入
4. 専門医認定審査（筆記試験・口頭試問・最終結果）
5. 申請書類・審査方法の改定

活動の概要：1. 課題であった書類申請の効率化簡便化の目的で、電子化作業を実施し8月の手引きと同時にHP上で配布。現在次の改定への作業を開始予定。
2. NCD分類、新専門医制度分類、現行10症例分類が異なる状況であったため、「研修カリキュラム」の改定と10症例見直し作業を実施。各委員会承認後に、平成30年12月会告で10症例新分類を公示(2020年度開始)。
3. 図式問題を導入した。問題作成委員会より解説が学会誌に掲載予定。
4. 申請者131名に対し書類審査を実施し、合格130名、不合格1名(学術講習会受講書不足)となった。
書類審査合格者130名に、筆記試験と口頭試問の審査を実施。改定問題と図式問題5問を含めた100問を出題。筆記試験の結果は、最高点98点、最低点61点、平均88.2点であった。
合否は、書類審査の減点、筆記試験、口頭試問の総合評価とした。

2018年度審査の最終結果

専門医審査申請者：131名

資格（書類）審査不合格者：1名

筆記・口頭試問不合格者：10名、欠席者：2名

専門医試験合格者：119名

合格率：92.25% (119/129)

(なお、再試問該当者16名中、不合格者は9名。)

5. 以下の作業を継続予定。
- ・図式問題の改定
 - ・申請書類電子化の改良
 - ・会告・手引き・Q&Aの改定
 - ・書類審査方法の改定